

## 平成24年度私立学校初任者研修 九州地区研修会実施報告

本年度の私立学校初任者研修九州地区研修会が、平成24年7月4日（水）から7月6日（金）の2泊3日の日程で、熊本市の火の国ハイツで開催され、大雨の影響が心配される中、参加申し込みのあった191名全員が参加した。

開会式に続いて、当研究所の中川武夫所長による講義「私学人として」では、現在の私学の置かれた厳しい状況をふまえての私学教員としての心構えが説かれた。

次に行われたグループ討議「授業の実践例等」では、理科、英語、数学、保体・養護、国語・音楽、社会・商業、専門の7グループに分かれて、それぞれの学習指導上の問題点が議論された。

研修2日目には、熊本県立大津高等学校教頭・元熊本県立教育センター指導主事である中島一成氏による「生徒指導」と、コミュニケーショントレーニングセンター代表である林田美恵子氏による「教師としての心がまえ」が行われた。林田氏の講演は、教師として大切な発声練習や笑顔の大切さなどを、実践を踏まえて、楽しく学ぶことができる内容であった。

最終日の3日目は、シンポジウム「生徒を光り輝かせるために ～先輩教師の実践～」が行われ、コーディネーターとして、熊本中央高等学校校長の池田廣氏、シンポジストとして、九州学院中学・高等学校・剣道部顧問の米田敏郎氏、ルーテル学院中学・高等学校・サッカー部顧問の小野秀二郎氏、熊本信愛女学院中学・高等学校・バレーボール部顧問の松本幸氏、有明高等学校・百人一首部顧問の八幡紀子氏及び専修大学玉名高等学校・吹奏楽部顧問の濱田悟氏による部活動についての事例報告がされ、今後の部活動の指導に役立つ内容であった。

その後、閉会式において修了証の授与が行われ、研修を終了した。

